



会津坂下町立坂下南小学校だより

令和2年度 第23号

発行日:令和3年1月28日

発行者:校長 冠木 誠

みなみの空

学力検査を実施しました 1月27日・28日

今年は、コロナ禍のため国や県が実施する予定だった学力調査が中止になり、南小の子ども達の学力を正しく知る機会が減ってしまいました。

学級担任から、1年間の学習活動の成果や課題を知り、一人一人の学力向上の対策を立てるためにも標準的な学力検査を行いたいとの希望があり、私どもの指導を反省し、子ども達一人一人に合った指導をしていくために実施しました。

問題の量が多く、読むところが多い問題に苦戦しながらも、子ども達は一生懸命に取り組みました。

結果は、個々にお知らせします。



登校の風景から見えること

1年生の手を引いて、守るように歩く班長の姿です。私は、毎朝この姿を見るのが楽しみです。何とも言えない温かい気持ちにしてくれるからです。

この姿が、4月からあったわけではありません。1学期は、気ままに寄り道して歩く1年生に、班長さんが困っていたり、班長さんも一緒に来ることができない日があったりしました。手をつなぐ姿は、ありませんでした。二人の関係は、なかなかつながりませんでした。

その頃は、心配して見守っていたのですが、今では毎日写真の姿です。1年生は、班長を信頼して道草を食わずに歩いてきます。班長は、大切に大切に1年生の手を引いてきます。世話する人と世話される人という構図に見えるのですが、私は違うと思っています。1年生は、人を信頼して心をつなぐことを学びました。班長は、相手を大切に守ろうとする気持ちが1年生に伝わって、小さな子の心が成長したことを感じ取ることができました。心ある接し方をすれば、人は答えてくれることを学んだのです。

上下の関係では無く、両方とも、この関係性の中で成長したと思います。子ども達は心の財産を自分で育てることができます。この二人の姿は、南小の子ども達のよさをよく表現しています。

職員室の風景から見えること

こちらは、職員室です。無人です。通常は、電話や来客に対応するために1名は職員が居るようにしていますが、こういう無人の時は校長室に居る私が留守番です。

学級担任が教室に居るのは当たり前ですが、こういう時は教頭、教務主任、研修主任など全ての職員が、子ども達の所に居ます。学級担任を支援して個別指導をしたり、1学級を教員2人で見るとT・T(ティーティー)に当たったりしています。

子ども達のために全職員が全力で教育活動をしている証拠が、無人の職員室です。ちょっと机の上が乱れているのは大目に見てください…。



学校HPのQRコードです。校長ブログ更新中！のぞいてみてください。⇒

